

藤井宣夫理事長藍綬褒章受章

学園特報



平成22年11月に、奈良育英学園の藤井宣夫理事長が、長年にわたり教育の振興と発展に貢献された功績により、今秋栄えある藍綬褒章（らんじゅほうしょう）を受章されました。藍綬褒章とは、「公衆の利益を興し成績著明なる者又は公同の事務に勤勉し労効顕著なる者」に与えられるもので、奈良育英学園にとりまして大変名誉な事であり、この特報を通じて本学園に関係する皆様で喜びを分かち合いたいと考えております。

学園事務局 小西宏明

(発行元)
奈良育英学園
学園事務局

〒630-8558
奈良市法蓮町
1000番地
0742-27-1626

藤井宣夫 理事長より御礼

今秋、図らずも、藍綬褒章受章の栄に浴しましたことをご報告いたします。11月12日（金）東京都千代田区 如水会館において、高木文部科学大臣より陛下からの賞状と藍綬褒章が伝達されました。「多年教育事業に携わり施設の充実を図って子弟の育成に努め教育の振興に寄与した」が功績の概要です。今回の受章は、身に余る荣誉であると感じるとともに、創立者の掲げた建学の精神を九十年以上にわたって、守り発展させて頂きました諸先輩方のご尽力、並びに本学園に関わっていただいている教職員、保護者の皆様、卒業生の皆様をはじめ、多くの方々との教育活動が評価されたと理解し深く感謝しております。今後は 来るべき100周年を迎えるにあたり、この誉れに恥じないよう、感謝の気持ちを忘れず、学園職員と共に、最善の努力を続けて参る所存です。これからも何卒一層の御指導、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

藍綬褒章受章祝賀会

12月5日（日）奈良ホテルにて、奈良県関係者様および奈良県私立中高連関係者様、高大連携関係大学の関係者様、理事、評議員、監事他多数のご来賓の皆様をお迎えして祝賀会を開きました。

発起人挨拶(下辻真人学園長)

奈良育英学園は、理事長の祖父母にあたり、藤井高蔵、ショウ夫妻が、1916年、大正5年に創立いたしました。その後、女子のみの高等女学校から、現在の奈良育英中学高等学校、育英西中学高等学校、奈良育英小学校、奈良育英幼稚園、を併設する学園に発展してまいりました。しかし、少子化の中、私学は厳しい状況に直面しております。本学園も例外ではなく危機感を募らせるような状況になりつつありました。しかし、そのような中、創立90周年の年、2006年に関西大学と最初に連携させて頂き、その後、2007年に、帝塚山大学、立命館大学、近畿大学、2008年に、龍谷大学、2009年に畿央大学と連携させて頂き、学園は現在6大学と連携させて頂いております。この事が大変大きな力となりました。お陰様で、現在良好な学園運営ができております。高大連携という分野を他校に先駆けて行うことと、その専従者を置くこと、これは、理事長の命により始められたことでした。この事も今回の受賞の要因となったと伺っております。状況に対応し変化することの大切さを痛感しております。しかし、当然ながら奈良育英学園の教育に於ける「不易の世界」が存在します。理事長の父親にあたり、前理事長の藤井長治先生が、創立70周年の記念誌に「学園の教育は、元々、創立者の藤井高蔵、ショウ両校長が、キリスト教の精神を本とし、世界四聖の心を学ぶことを中心とした人格教育を行ってきました。その為、創立以来の教育方針の根本をなすものは、戦後の新しい教育に悖るものではなく、新憲法や教育基本法の制定に先だって、昭和21年に教育方針を定めました。この教育の目的を達するために、誓願を立てました。それが育英誓願です。育英誓願は、奈良育英学園の建学の精神であり、また奈良育英教育に於ける、過去、現在、未来に亘って「不易の世界」であり第一の柱である。」と書かれています。2016年、平成28年には学園創立100周年を迎えます。この不易の世界を肝に銘じ、藤井理事長の下、職員一丸となって、学園のさらなる発展を目指し努力してまいります。お集まり頂きました皆様方、更なるご支援ご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



ご来賓祝辞(冬木学園 理事長 冬木智子様)

この度の藍綬褒章の受章おめでとうございます。藤井宣夫先生とは久しいお付き合いなものですから、本日お姿を拝見して胸一杯の感動でございます。誠実で、教育者として受け継がれた素晴らしい顕示をお持ちの人柄から今回の受章となったことでしょう。奈良育英学園は創立者藤井高蔵、ショウ先生夫妻の教育に掛ける熱意と愛情のもとに創立100年近く経過されております。宣夫先生のご父君の藤井長治先生には、私が64年前に高等学校を設置したころから影になり表になり、ご協力、ご指導いただいております。100歳余になられる長治先生の後に続く一人として、これからも先生のお姿をみながら励ましていただけるものと信じ、今あらためて心しているところでございます。人間の出会いと絆の大切さ、何処でいつ、どんなときに出会ったか、それが目に見えない大きな絆でございます。この絆を切らすことなくいつまでも続いてまいりますように、奈良育英学園の益々のご発展と変わらぬ絆を重ねてお願い申し上げ、本日のお祝いのご挨拶とさせていただきます。



乾杯(西大和学園 理事長 田野瀬太樹様)

藤井先生、この度は本当におめでとうございます。現在、奈良県私学中高連の会長として大変ご尽力を頂き、また我々をご指導して頂いております。これからも、奈良県の私学をどんどん牽引して行って頂きたいと願っております。今後ともよろしく願いいたします。藍綬褒章の受章をお祝いし、今後とも藤井先生の益々のご活躍と、奈良育英学園のご発展、そして、ご参集の皆様方の益々のご健勝を祈念いたしまして、乾杯いたします。乾杯

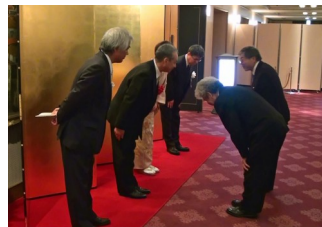


祝賀会の様子

祝賀会は、ご来賓やご参集の皆様からの温かいお言葉に触れ、和やかな雰囲気にもまれ素晴らしい祝賀会でした。祝賀会の様子をスナップに致しました。



奈良の歴史に包まれた奈良ホテル



多数のご来賓にお越し頂きました



発起人代表挨拶(下辻学園長)



藍綬褒章



奈良育英幼稚園児より花束贈呈



藤井宣夫理事長より謝辞



素晴らしい歌声でした



美しい音色でした



ご会食・ご歓談風景



ご会食・ご歓談風景



発起人代表謝辞(小西事務局長)



藤井理事長おめでとうございます